

東日本大震災に伴う支援のお礼



東日本大震災時にご支援を賜りました皆さまへ

早春の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、このたびの東日本大震災による本市の被害に対し、丁寧なるお見舞いや救援物資を賜りましたことに心から感謝申し上げます。

大震災発生から早1年が経過し、お陰をもちまして、市内では落ち着きを取り戻し、市民の皆さまは以前の平穏な暮らしに戻りつつありますが、放射能汚染対策や避難勧告が継続している地区もあり、災害対策のため引き続き災害対策本部を設置しております。

市庁舎の建設につきましては、庁舎整備等検討委員会の答申を受け、地域防災拠点となる庁舎とするよう検討しておりますが、今年4月に仮庁舎が完成いたしますので、少しでも市民の皆さまのご不便が解消できるものと考えております。

市といたしましては、これまで多くの方々から頂戴いたしました心温まるご厚情を大きな糧とし、今後とも全職員を挙げて、復旧・復興に鋭意取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

平成24年3月15日

大田原市長 津久井 富雄

市に寄せられた義援金など
(平成24年2月末)
20,328,508円

道の駅那須与一の郷で実施している放射性物質検査

道の駅那須与一の郷では、1月から販売しているすべての米・野菜について放射性物質検査を実施しています。

野菜については、道の駅に出品している生産者ごと、品目ごとに検査を行い、米については、出荷されている商品のすべてについて検査を実施し、それぞれ安全が確認された後に販売しています。

また、市内に在住している方が生産した農作物についても、放射性物質検査を行うことができます。なお、測定には農作物が10kg(米については30kg)以上必要になります。

●検査日時

月曜日～金曜日、午前10時～正午 ※前日までに左記までご予約ください。

■予約・問い合わせ

道の駅那須与一の郷
TEL (23) 8641
市農政課
TEL (23) 8292

消防ポンプ自動車を配備

市では、2月11日(土)市役所本庁舎前において大田原市消防団の消防ポンプ自動車交付式を行い、新たに4台を更新、配備しました。

消防ポンプ自動車の耐用年数の経

過とともに老朽化が進んだことに伴う更新で、第10分団第1部および第10分団第4部の車両については、山間地区を考慮し小型動力ポンプを積載しており、全車両ともに最新鋭の装備を備えています。

消防団員の確保が当面の課題となる中、新型車両の導入は地域住民の皆さまの安全と安心の確保に寄与し、団員意識の更なる高揚と有事の際には最大の能力を発揮するものと期待されます。

●配備先(管轄地区)

- ・第2分団第2部 (親園南区、滝沢)
- ・第4分団第1部 (野崎、野崎東町、上薄葉)
- ・第10分団第1部 (須佐木上、雲岩寺)
- ・第10分団第4部 (須賀川中、須賀川下)



最新鋭の装備を備えた消防ポンプ自動車

■問い合わせ

大田原地区広域消防組合消防本部 総務課総務消防係
TEL (22) 3004